

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和 6 年 3 月定例会	
議案番号 議案名	<p>議案第 64 号 令和 6 年度松戸市一般会計予算 議案第 65 号 令和 6 年度松戸市国民健康保険特別会計予算 議案第 66 号 令和 6 年度松戸市松戸競輪特別会計予算 議案第 69 号 令和 6 年度松戸市介護保険特別会計予算 議案第 70 号 令和 6 年度松戸市後期高齢者医療特別会計予算 議案第 71 号 令和 6 年度松戸市松戸都市計画事業新松戸駅東側地区土地区画整理事業特別会計予算 議案第 72 号 令和 6 年度松戸市相模台地区土地区画整理事業特別会計予算 議案第 74 号 令和 6 年度松戸市病院事業会計予算</p>
議員名・会派名等	まつどみらい(大橋博・石塚裕・柿沼光利・田中睦生・岡本優子)
賛否態度	賛成
賛否など態度決定に至った理由や討論	<p>会派を代表しまして、議案第 64 号令和 6 年度松戸市一般会計予算に対して、提出された修正案に対しては反対、原案に対しては賛成、また、議案第 65 号から第 72 号までの各特別会計予算、議案第 73 号から第 75 号までの各企業会計予算につきましては賛成の立場から討論致します。</p> <p>予算審査特別委員会の討論でも述べましたが、今後の本市の方向性を決める重要な予算案であります。元旦に発生した能登半島地震、本市も他人事ではありません。</p> <p>災害時に市民の命を守る為にも一刻も早い新庁舎整備を進めていくことが求められます。少子高齢化、人口減少時代が進み、これからは自治体間での競争が激化していく中で、本市機能の中核ともいえる新庁舎、そしてまちづくり、市民の命を守る防災など課題は山積です。</p> <p>本予算案はこれらの課題の方向性を決める重要なものであり確実に執行して頂きたいと考えます。</p> <p>それでは、予算審査特別委員会において審査された各議案について、順次意見を述べさせていただきます。</p> <p>【令和 6 年度 松戸市一般会計予算】</p> <p>■総務費</p> <p>デジタル化の推進、公式 LINE というこれからの市民サービスの向上を図る事業につきましては、着実に進めていくことを期待していま</p>

す。

「松戸市公式 LINE」の採用については、我が会派の田中睦生議員の一般質問にて、現在の子育て LINE から「松戸市公式 LINE」をトップに据えて、子育て、防災防犯、施設利用など情報を統合し、災害時や緊急時の情報をプッシュ型で得られる仕組み、時系列で見ることが出来る仕組みについて提案させて頂きました。

市民が必要とする情報を調べやすい仕組み、欲しい情報をプッシュ型で知ることができる仕組みの導入、期待しています。

また、デジタル人材の育成は急務でありますので、先を見据えた計画的な人材育成を行うこと、しかしながらデジタル分野は専門性が高いため、市内での人材育成では限界があります。民間人材の登用も見据えての取り組みをお願い致します。

男女共同参画に関して、ゆうまつどフェスタの講師選定については実行委員会が決定するとのことですが、大切な税金を投じての事業になります。実行委員会から提案された講師が適任か否か、調査する等その責任を果たすようお願い致します。

コンテンツ産業に関して、我が会派の大橋博幹事長の代表質問で「本市の特徴的な産業の一つとなるよう推進する」という力強いご答弁を頂きました。

集積から育成へ、方向性を定め、委託先に頼りきりではなく、本市が主導してコンテンツ産業といえば松戸市、と言われるような積極的かつ攻めの事業展開をお願い致します。

■民生費

「第3期子ども総合計画」については、子どもを取り巻くあらゆる環境を視野に入れ、子どもや若者、子育て当事者のライフステージに応じた切れ目のない支援を、より総合的に推進してまいりますようお願い致します。

子どもの貧困対策につきましても、支援策が充実しており今後期待しています。

■衛生費

簡易血糖検査関係経費について、気軽に検査がおこなえるという視点からも郵送での検査のご検討もよろしくお願い致します。

動物飼養管理事業について、不妊去勢手術費助成も大切ですが、地域猫の問題は多くの人に知ってもらうことが非常に重要です。

引き続き、取り組んでまいりますようお願い致します。

■商工費

にぎわい創出事業について、様々な問題を内包してはいますが、『毎月松戸では何かやっている』というイメージを定着させるという発想は評価できるところです。

イベント間の調整、特定の団体、個人に依存しない仕掛けづくりを期待しています。

■土木費

松戸駅周辺地域活性化事業、新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務については、予算審査の質疑の中で「当該国有地が新拠点ゾーンまちづくり用地の公有財産購入費であることに変わりはないが、用途を『市役所用地』とさせていただきたい」との答弁があり、改めて、本年1月31日に執行部より説明のあった、「市役所機能段階的整備案」に基づき、用地を購入したいとの意向が、確認できました。

また、先の代表質問の際にも申し上げましたが、この段階的整備案は、執行部としての最終の案であり、現状の置かれた立場で、市役所の再編整備を進めるためには、これ以上は考えられないということも理解致しました。

従って我が会派としては、この案に沿って、何よりも一刻も早く国有地を取得し、耐震性のない現本館・現新館の対応を進めるための、用地購入費は妥当であると判断し、新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務、及び関連予算の活性化推進業務については、認めるべきと判断致しました。

■消防費

災害用ドローンは、災害時の捜索、救助等の支援に有効な手段として期待を致します。ドローン機の形式認証も検討の余地があるとのこと、今後の検討に期待致します。

■教育費

「夜間照明設置」「体育館空調設備設置」はスポーツ振興や健康増進、地域交流の場としての利便性が見込め、利用率の向上にも寄与するものとして期待致します。

また災害時の避難施設としての環境空間の向上や補助電源設備による安全性の向上も高く評価致します。

令和6年より新設される文化スポーツ部への期待とともに応援して行きたいと思えます。

松戸市立高校「学力向上支援ツール活用」では、現状のニーズを分析

し、用途に適したツール選定、活用することで特色ある市松高校の改革が進められること期待をしております。

マイセン磁器関連経費について、我が会派ではマイセン磁器については、令和5年度予算審査において減額修正に賛成したことも鑑み、より丁寧に審査をする必要があると会派内で協議を行なってまいりました。

まずは、我が会派の代表質問において、「マイセン磁器と戸定歴史館との関連性について、なぜ戸定歴史館で展示することとなったのか、その経緯と期待する効果について」を質問しましたところ、マイセン磁器が本市全く関係なく、さらには戸定歴史館とも、全く関係ないことだけがよく分かり、代表質問の段階においては、果たして賛成してよいものかと疑義が生じたままでした。

そして、予算審査において、「松戸市所蔵マイセンコレクション」について、目標の入場者数や目標達成のためのPR、警備体制等を質疑しました。受入れ側でもある戸定歴史館にも答弁を求め、戸定歴史館ではこれまで、松戸市所蔵美術品展や千葉大学園芸学部の展示などを開催した実績があったということが分かり、マイセン磁器と戸定歴史館の関連性についてはこれまでの実績を踏まえ、納得をすることができました。

更には、歳入の生産物売払収入の質疑の中で、展覧会にかかる経費と、展覧会における図録の刊行を見送りする理由についても納得のいく答弁を頂くことができました。

「図録の刊行は記録として重要であるとの認識はあるが、開催経費を最小限に抑えるべく、苦渋の選択をした。先ずは展覧会に多くの方に足を運んで頂くためには、市内外の方々に展覧会開催を知って頂くことが重要である。」とのお考えを示して頂きました。

加えて、令和5年度予算審査の中において、我が会派の岡本優子議員が質疑をした「マイセン専門の美術館の入場者数やリピーター率についての調査」についても、2つの展示施設を調査して頂き、修正削除をした際に指摘をした課題の一つがクリアできたと判断致しました。

我が会派としましては、この1年間、議会の意見を踏まえ、ご寄付を頂いたマイセン磁器について、様々検討されたのであろうと、執行部のご努力を高く評価するものです。

【令和6年度 松戸市松戸競輪特別会計予算】

松戸競輪特別会計予算について、全国初のガールズ競輪オールガールズクラシック、燦燦ダイヤモンド滝澤正光杯等、着実に収益を伸ばし、また、サンリオのポムポムプリン、キティちゃん、歌手のhitomiさ

ん『LOVE2000』のコンサート、ご当地 Vtuber 戸定梨香さんや動物愛護のさかがみ家とのタイアップ企画等、ただの競輪場に留まることなく、地域に開かれた施設として広く市民に親しまれる様な取り組みは非常に評価すべきところです。

また防災面でも市民に近い競輪場となることは非常に重要なことであります。

そして、競輪事業の収益の一部は、本市が誇る保育士手当いわゆる松戸手当の財源となっており、本市財源における競輪事業の果たす役割は今後も非常に大きいものであることから、我が会派は全面的に賛成するものであります。

最後になりましたが、予算審査に当たり、執行部の皆様の御丁寧な答弁に改めて感謝を申し上げまして会派を代表しての賛成討論と致します。満場の皆様のご賛同宜しくお願い致します。